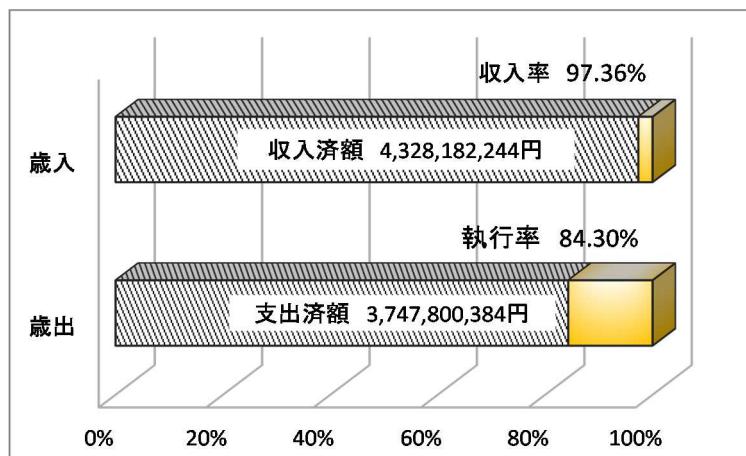


今回の公表は、令和4年度下半期（令和4年10月1日～令和5年3月31日）の予算執行状況および令和5年度当初予算の概要について、お知らせいたします。

## 1 令和4年度一般会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和5年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、44億8,400万円でスタートしましたが、その後、5,098万6千円を減額し、前年度繰越明許費繰越額1,254万円を含む3月31日現在における最終予算額は、44億4,555万4千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和5年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

- (2) 令和4年度において実施した主な事業は、次のとおりです。

### 【衛 生】

- ① 汚泥再生処理センターの運転管理業務（長期包括的委託） (143,418千円)  
② 長期包括的運転管理要求水準書作成業務 (1,452千円)  
③ 中央監視システム更新工事（繰越明許分含む） (31,350千円)

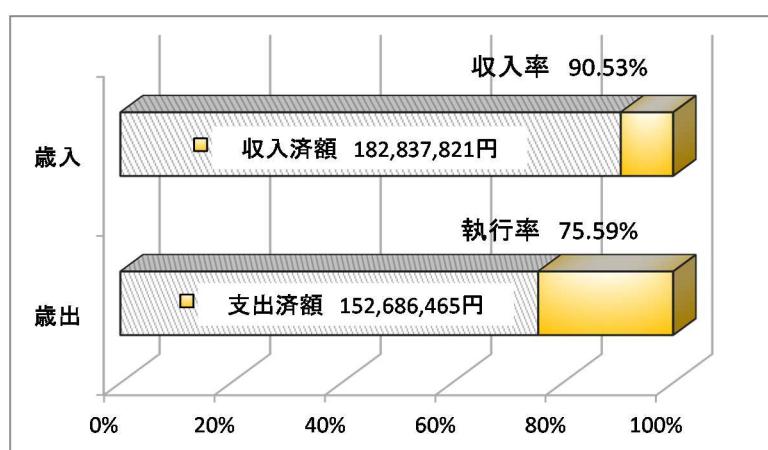
### 【消 防】

- ① 高規格救急自動車の更新整備（西消防署） (29,843千円)  
② 高規格救急自動車の更新整備（中消防署出張所） (29,843千円)  
③ 水槽付消防ポンプ自動車の更新整備（東消防署出張所） (52,800千円)  
④ 災害対応特殊はしご付き消防ポンプ自動車の更新整備（東消防署） (235,290千円)  
⑤ 北消防署の整備（基本・実施設計） (17,592千円)

## 2 令和4年度救急医療特別会計予算の最終規模および収入・支出状況（令和5年3月31日現在）

- (1) 当初予算は、1億9,230万円でスタートしましたが、その後、968万2千円を増額し、3月31日現在における最終予算額は、2億198万2千円となりました。

収入および支出の状況は、次のとおりです。



※この額は、令和5年3月31日現在のものであり、決算額ではありません。

(2) 令和4年度において実施した主な事業は、次のとおりです。（事業費は、総額です。）

【保 健】

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| ① 休日急病診療所の安定的な診療体制の維持 | ( 9 5 , 2 1 7 千円) |
| ② 二次救急医療体制の充実         | ( 6 1 , 7 4 9 千円) |

3 財産の現在高（令和5年3月31日現在）

(単位：m<sup>2</sup>)

区分	土地	建物（延べ面積）
消防	なし※1	1 7 , 2 2 4 . 3 8 ※2
環境衛生センター	2 6 , 1 0 5 . 0 0	5 , 1 7 3 . 0 7
休日急病診療所	なし（借地）	3 5 5 . 7 8
合計	2 6 , 1 0 5 . 0 0	2 2 , 7 5 3 . 2 3

※1 構成市との契約により、無償借用しています。

※2 消防庁舎（1本部、5消防署、3出張所）および消防訓練施設です。

4 組合債の現在高

(1) 清掃費関係（清掃債）

(単位：円)

事業別借入区分	借入先	令和5年3月31日現在高
し尿処理施設整備事業に係る借入金	政府資金	—
	その他	1 3 5 , 2 5 0 , 0 0 0
合 計		1 3 5 , 2 5 0 , 0 0 0

(2) 消防費関係（消防債）

事業別借入区分	借入先	令和5年3月31日現在高
消防施設整備事業に係る借入金	政府資金	1 1 4 , 2 2 8 , 2 5 5
	その他	2 , 4 1 4 , 8 6 5 , 0 5 4
合 計		2 , 5 2 9 , 0 9 3 , 3 0 9

(3) 保健衛生費関係（病院事業債）

事業別借入区分	借入先	令和5年3月31日現在高
病院施設整備事業に係る借入金	政府資金	7 , 6 9 9 , 4 6 4
	その他	—
合 計		7 , 6 9 9 , 4 6 4

5 一時借入金の現在高の状況について（令和5年3月31日現在）

なし

6 基金の状況について（令和5年3月31日現在）

(1) 財政調整基金

経済情勢の著しい変動などや、災害により生じた経費の財源に充てるほか、緊急に実施することが必要となった大規模な工事などの財源不足を補うための基金です。

(2) 職員退職手当基金

職員の退職手当の支払いに備えるため準備された基金です。

(3) 庁舎整備基金

湖南広域行政組合が保有する各庁舎の新築、増築、改築および大規模修繕工事等の庁舎整備事業に必要となる資金を積み立てるための基金です。

(単位：円)

基金名	令和3年度末現在高	令和4年度中増減額	令和4年度末現在高
財政調整基金	3 8 , 9 4 5 , 3 8 6	1 9 , 8 6 2	3 8 , 9 6 5 , 2 4 8
職員退職手当基金	2 8 4 , 3 7 2 , 5 5 7	△ 1 4 2 , 7 1 8 , 1 2 6	1 4 1 , 6 5 4 , 4 3 1
庁舎整備基金	0	0	0
合計	3 2 3 , 3 1 7 , 9 4 3	△ 1 4 2 , 6 9 8 , 2 6 4	1 8 0 , 6 1 9 , 6 7 9

## 令和5年度 湖南広域行政組合当初予算

### 予算編成方針

わが国の景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。が、感染症対策に万全を期しつつ、経済社会活動の正常化を進める中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されています。ただし、世界的に金融引締めが進む中の金融資本市場の変動や原材料価格の上昇、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要があります、予断を許さない状況であります。

構成市では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化している中で、市税全体においては、感染症拡大前の水準に回復しつつあるものの、国際情勢の変化や物価高騰など内外の環境変化による先行きは不透明であり、財源確保の見通しは楽観視できない状況にあります。一方、歳出面においては、少子高齢化の進展による社会保障関係経費や公債費等の義務的経費の増加に加え、公共施設等の老朽化に伴う維持管理や更新整備に向けた経費の増加など、依然として厳しい財政状況が見込まれます。

このような中、当広域行政組合では、令和5年度から構成市総合計画の方針を踏まえた5ヵ年計画である湖南広域行政組合運営指針（以下「運営指針」という。）がスタートします。『「安心・安全・快適」な暮らしをつくる』という基本理念に基づき、消防、環境衛生、保健医療の各種施策を実践していかなければなりません。一方で、組合財政については、構成市からの負担金により運営をしているため、構成市の財政状況を十分に認識した上で、各種事業を進めていく必要があります。

これらのことから、令和5年度の予算編成にあたっては、厳しい財政状況を全職員が認識・共有し、自ら創意工夫を図り、コストの抑制に努めることとします。特に、運営指針に基づく各種事業経費については、新たな経費も必要とすることから、事業を前提とした計画ではなく、十分に内容を精査していくものとします。また、既存の事務事業については、見直し事業の検討、事業の優先順位付けにより、可能な限りコストの抑制に努めつつ、当広域行政組合が担う消防、環境衛生、保健医療の各分野において市民から寄せられる期待に応えられる予算編成としました。

## 当初予算の概要

### (1) 一般会計

令和5年度の一般会計当初予算総額は、歳入歳出それぞれ51億7,000万円で、前年度当初対比6億8,600万円（15.3%）の増額となりました。

歳入については、歳入全体の78%を占める構成市からの負担金が対前年度比7,296万6千円（1.85%）の増額、消防車両4台（東救急5、北救急1、南タンク2、北救助1）の更新に2億690万円、北消防署出張所建設工事に3億6,600万円、高機能消防指令システム等機器整備に4億6,780万円の組合債を計上する等、政策的に必要な財源の確保を図ったものです。

歳出については、消防車両の更新整備や北消防署出張所建設工事に加え、多様化する災害への対応力強化に向けた消防救急資機材の整備、さらには消防救急デジタル無線システムおよび高機能消防指令システムの安定稼働のために必要な予算を計上しました。

また、施設稼働後23年目を迎える環境衛生センターでは、民間事業者による、より効率的で効果的な施設運営を行うための長期包括的運転管理委託に必要な予算を計上したものです。

### (2) 救急医療特別会計

令和5年度の救急医療特別会計における当初予算総額は、歳入歳出それぞれ1億9,560万円で、前年度当初対比330万円（1.72%）の増額となりました。休日急病診療所では、休日に市民の皆さんのが安心して安全な医療が受けられるよう、安定した診療体制の維持に必要な予算を計上したものです。また、二次救急診療については、初期救急医療との連携と機能分化を図り、休日・夜間における救急搬送患者等の受入体制を維持するために必要な予算を計上したものです。

歳入歳出予算総括

令和5年度一般会計当初予算

【歳 入】

(単位 : 千円)

款項別	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B
分担金及び負担金	4,021,701	3,948,735	72,966	1.85%
市負担金	4,021,701	3,948,735	72,966	1.85%
使用料及び手数料	13,500	13,500	0	0.00%
手数料	13,500	13,500	0	0.00%
国庫支出金	66,020	85,157	△19,137	△22.47%
国庫補助金	66,020	85,157	△19,137	△22.47%
財産収入	3,545	1,811	1,734	95.75%
財産運用収入	905	911	△6	△0.66%
財産売払収入	2,640	900	1,740	193.33%
繰入金	0	136,281	△136,281	△100.00%
基金繰入金	0	136,281	△136,281	△100.00%
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
諸収入	24,533	25,315	△782	△3.09%
預金利子	2	2	0	0.00%
雑入	24,531	25,313	△782	△3.09%
組合債	1,040,700	273,200	767,500	280.93%
組合債	1,040,700	273,200	767,500	280.93%
合 計	5,170,000	4,484,000	686,000	15.30%

【歳 出】

(単位 : 千円)

款項別	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B
議会費	3,422	3,323	99	2.98%
議会費	3,422	3,323	99	2.98%
総務費	268,482	477,908	△209,426	△43.82%
総務管理費	267,776	477,433	△209,657	△43.91%
監査委員費	706	475	231	48.63%
衛生費	173,167	203,080	△29,913	△14.73%
清掃費	173,167	203,080	△29,913	△14.73%
消防費	4,352,731	3,407,450	945,281	27.74%
消防費	4,352,731	3,407,450	945,281	27.74%
公債費	369,198	389,239	△20,041	△5.15%
公債費	369,198	389,239	△20,041	△5.15%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
予備費	3,000	3,000	0	0.00%
合 計	5,170,000	4,484,000	686,000	15.30%

## 令和5年度救急医療特別会計当初予算

【歳 入】

(単位 : 千円)

款項別	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B
分担金及び負担金	126,964	119,102	7,862	6.60%
市負担金	126,964	119,102	7,862	6.60%
使用料及び手数料	50,394	55,024	△4,630	△8.41%
使用料	50,370	55,000	△4,630	△8.42%
手数料	24	24	0	0.00%
県支出金	18,241	18,173	68	0.37%
県補助金	18,241	18,173	68	0.37%
繰越金	1	1	0	0.00%
前年度繰越金	1	1	0	0.00%
合 計	195,600	192,300	3,300	1.72%

【歳 出】

(単位 : 千円)

款項別	令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 A-B	増減率 (A-B) / B
衛生費	186,876	183,577	3,299	1.80%
保健衛生費	186,876	183,577	3,299	1.80%
公債費	7,724	7,723	1	0.01%
公債費	7,724	7,723	1	0.01%
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
予備費	1,000	1,000	0	0.00%
合 計	195,600	192,300	3,300	1.72%